

## 令和5年度千歳市市民生活安定審議会 開催結果（議事要旨）

開催日時： 令和5年7月26日（水） 10：00～11：00

会 場： 千歳市役所第2庁舎2階会議室5・6

出席者： 福田会長、能味副会長、今西委員、佐々木委員、  
立田委員、中川委員、中出委員、中根委員

欠席者： 大槻委員、今委員、福井委員

市 長： 千田市民環境部長、小野寺市民環境部次長、橋本市民生活課長、峯田市民生活係長、  
林市民生活係員、神山市民生活係員、綾部消費生活専門相談員

1 開会

2 部長挨拶

3 会長挨拶

4 審議

(1) 令和4年度消費生活行政の推進状況について

(2) 令和5年度消費生活行政の推進について

事務局より、資料のとおり説明し了承された。

### 質疑応答

#### 資料P3『(1) 消費生活に関わる情報の収集・提供』

(18歳から大人～2022年4月から成年年齢が引き下げられます～について)

(委 員)

民法が改正され、「18歳から大人」ということだが、これに伴ったトラブルなどはあったか。

(事務局)

今のところはない。今まで18、19歳は未成年だったが、法律が改正されたことに伴って成人となり、トラブルに巻き込まれて助けられなかったという相談は千歳市ではこれまで1件もなかった。

(委 員)

他の市ではあるのか。これからも注視していかなければならない。

#### 別添資料1・P1『千歳市消費生活相談のまとめ』

(苦情が多くなっている件について)

(委 員)

苦情が多いとのことだが、具体的にはどのような苦情なのか。

(事務局)

相談内容のほとんどが苦情とトラブルだが、例えば借金の話は、自分の事情で起こったことなので、問合わせとなる。また、「商品をどのような目線で買ったらいいのか」であるとか、商品を購入した事業者に対して特に不満がないような場合は問い合わせになり、それ以外は苦情となる。問い合わせが減ってきているという印象である。

### **(年齢別の相談件数について→光回線契約に関するトラブルについて)**

(委員)

年齢別の相談件数の円グラフを見ると、若い方からお年寄りまで満遍なくいる。光回線・ネット回線の問合わせとなるとどうか。

(事務局)

若干、高齢者の方が多い。

(委員)

委員の皆さんにも、光回線の勧誘の電話がかかってくると思うが、いかにも安くなるような条件を並べられるため、本当に安いのかどうかわかりにくい。若い方は家に固定電話を引かないから、そもそもトラブルになりにくい。

(事務局)

高齢の方は、電話代が安くなると言われたら、業者の話を聞いてしまって、インターネットを使わないにもかかわらず契約してしまうことがある。

### **(賃貸トラブルについて)**

(委員)

賃貸の問題は、なかなか無くならない問題である。貸す側と借りる側に認識の差があるために起こるのか。

(事務局)

貸した側が必要以上に請求したり、設備を新しくしたいがために退去する人に全部出してもらいたいようだ。

### **別添資料 2・P 2 『令和 4 年度試買量目調査結果票 (店舗別)』**

(委員)

計量の試買量目調査に、以前は魚卵があったが、今は調査していないのか。

(事務局)

現在はこの資料に示した項目に対して調査を行っている。

(委員)

今年度は量が不足している店舗は少なくなっているという印象である。

### **別添資料 3・P 3～1 4 『小売価格調査結果 (R4. 4～R5. 3)』**

#### **(P 5～6 魚のグラフ)**

(委員)

魚が高くなっているというのは、日本の漁獲量が減ってきているということなのか。サケが北海道によりつかないという話を聞く。

(事務局)

サケもそうだがイカの価格も上がっている。海水温の上昇で日本近海の漁場が変わってきているとのこと。

(委員)

20 年ほど前は、イカは大きなものでも一杯 50 円程であったが、今は 400 円程である。とうもろ

こしも、当時1本50円くらいであったが、今は200円～250円である。消費者は価格がじわじわ上がってきたから、こんなものかと思っている。20年という期間でみると値上がりしている。

#### (P 8 鶏卵のグラフ)

(委員)

鶏卵は鳥インフルエンザが始まる前から高くなりつつあったのが分かる。ここにきて、鳥インフルエンザの影響でさらに上がった。令和4年度の値上がりは飼料の高騰によるものだったのか。

(事務局)

本日の道新に8月から牛乳が値上げするとの記事、飼料の高騰でとのこと。連動してあがってきている。

#### (P 8 牛乳のグラフ)

(委員)

北海道は牛乳をたくさん生産するが、消費量が少ないことから廃棄している。フードロスの観点からも牛乳の消費を啓発したほうがよいと思う。酪農家が疲弊して離農しつつある。私は牛乳をストックしており、できるだけ乳製品をとるようにしている。皆さんにもご協力をお願いしたい。

#### (P 13 家庭用燃料のグラフ)

(委員)

燃料も上がっている。中川委員、この先どのようになるのか。

(委員)

皆さんもご存じのとおり、今は国から激変緩和策として補助金がメーカーに出ているが、それが9月で終了となる。毎週、仕入れ価格が70銭～1円50銭上がっている。原油価格が上昇し、補助金がなくなるとガソリンが185円、灯油が125円から130円くらいになると予想される。今後は、さらに値上がりする可能性もあるので、価格の変動を注視したい。

(委員)

原油価格の値上がりはウクライナ戦争の影響ということか。

(委員)

中東関係と、ロシアである。

(委員)

特に北海道は冬に、灯油、ガス、電気への費用負担が厳しくなってくる。以前、ガソリンだけが上がってきたときは、マスコミをはじめ常に話題となっていたが、今は物価が全体的に上がってきたため、ガソリンの高値が目立たなくなっている。ガソリンを節約するには、持論であるが、安全運転をしてスピードを出しすぎないことである。アクセルをじわじわと踏んで加速することと、市街地では信号をよく見て運転することで、燃費を2割節約できている。160円/ℓを130円/ℓにできたということになる。これは市民の皆さん一人ひとりができるので、こういうことを啓発することも大切である。副次的な効果として交通事故も防止できる。これからも燃料価格は厳しいということを忘れずに、アクセルを緩めてもらえたらと思う。

(3) その他

事務局から、「ちとせ消費者まつり」について説明を行った。その後、次回の審議会開催日程についての周知を行った。また来年度は委員の改選期となり、新たに委嘱を行うため、所属団体から委員

就任の打診があった際はご検討いただくようお願いしました。

## 5 閉会